

「地域づくり型生涯学習」講座コーディネート事業

羽島郡にて 「人権教育研修会」で講演を実施



自他を大切にすることを育てる人権教育

～子どもに思いやりの心を育てる大人の役割～

講師 岐阜聖徳学園大学 非常勤講師 小森 保直 氏

日時 令和5年7月28日(金) 13:30～15:30

場所 岐南町中央公民館 講堂

対象 地域住民(社会教育委員、青少年育成推進員、学校運営協議会委員、保護者等)、学校関係者 225名

内容
・近年必要とされるようになった知識
・敏感に迅速に対応できること
・自他を大切にすることとは

●参加者の感想

- ・発達障害やLGBTQなどの様々な個性について知識として正しく理解して、それを伝えることが、悩みの解決につながることを学んだ。
- ・子どもを認め、共感し、大切に思っていることを伝えることが、子どもの心にエネルギーを貯めていくという話が心に響きました。
- ・差別の多くは正しく知らないからだということを教えていただき、人には不確かなものを避ける傾向があることや、曖昧な理解が意図せず差別を生んでいることを思い起こしました。

●主催者の感想(コーディネート事業を利用して)

- ・教職員と、実際に子どもたちと関わっている地域の大人が一堂に会し、子どもとの関わり方や人権感覚について考える有意義な機会となった。今後も引き続き開催を検討したい。